

2-1 札幌市立大学の教育研究上の理念・特長・目的

《 理 念 》

●人間重視を根幹とした人材の育成

デザイン学及び看護学は、人間を対象とした学問領域であり、「人間重視」を基本とし、安全で快適な暮らしを創造できる職業人を育成する。

●地域社会への積極的な貢献

「市民に開かれた大学」、「市民の力になる大学」、「市民が誇れる大学」の3つの視点を掲げ地域貢献という使命を果たす。

《 特 長 》

●デザインと看護の連携

デザイン学部と看護学部が連携・共同して、保健・医療・福祉分野を対象とする課題を共同研究する。

●幅広いネットワーク

市民、産業界、公的機関などと連携することにより、地域課題に対応した教育研究を行う。

《 目 的 》

●学術研究の高度化に対応した職業人の育成

デザインと看護に共通する「人間重視」の考え方を基本とし、デザイン分野では幅広いデザイン能力を持った職業人を、看護分野では医療の高度化に対応する知識・技術に加え、問題解決能力を有し他職種と連携できる職業人を育成する。

●まちづくり全体により大きな価値を生み出す 「知と創造の拠点」の形成

産業や芸術・文化の振興、都市機能・都市景観の向上などへ貢献するとともに、市民の健康の保持増進への貢献を果たす。札幌市の行政施策との緊密な連携によって、地域課題の解決に積極的に取り組む。